

12 Ai 運用マニュアル

Autopsy imaging（オートプシー・イメージング、以下、Ai）は、死亡時画像診断または死亡時画像病理診断のことをいう。CTやMRIなどによって撮影された死後画像により、死体にどのような気質的病変を生じているかを診断することによって、死亡時の病態把握、死因究明などを行うシステムである。当院においてAiとは原則CT検査をいう。

1. 目的

死因や死亡時病態の特定と解剖の必要性を判断する。

2. 適応

- ① CPA患者や救急外来死亡患者で、死因が特定できないもの。
- ② 病棟急変等で、死因が特定できないもの。
- ③ 死因や死亡時病態が不明であり、主治医や医療安全管理室が必要と判断したもの。

3. 御家族へのインフォームド・コンセント

同意書は必要ないが、家族へ説明した内容も診察記事に記載する。

4. 施行結果

読影結果は診療録に記載し、患者家族へ説明した内容も診療録に記載する。

5. 運用手順

- ① Aiが必要か否かの判断は、基本院内死亡を確認した医師が判断する。
- ② Aiが必要と判断された場合は、オーダーリングでAiをオーダーする。
(別紙参照)
- ③ 撮影可能となったら、放射線科から部署に連絡する。搬送時には他者から見えないように配慮する。

6. Ai の分類および費用

- ①Ai 医師依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 医師からの検査依頼で、画像診断料は当院で負担する。
- ②Ai 家族依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 患者家族からの検査依頼で、画像診断料は患者家族に請求する。
- ③Ai 警察依頼 頭部～骨盤腔
 - ・ 警察からの検査依頼で、画像診断料は警察に請求する。

7. 依頼方法

- ①オーダー画面の「オーダー入力」タブから「画像生理」をクリックする。
- ②「画面オーダ メイン画面」から「*3 CT (単純)」をクリックする。
- ③以下の画面で□内の項目から選択する。

単純 CT 画像オーダー メイン画面

この画面は、単純CT画像のオーダーを行うためのメイン画面です。画面下部には、検査項目のリストが並び、その中で「Ai」の種類を選択するよう指示されています。

検査項目	検査項目	検査項目	検査項目	検査項目
《頭部単純》	《脳幹部単純》	《動脈》	《左上肢 単純》	《右上肢 単純》
脳	胸部(肺・縦隔)	全大動脈	左鎖骨	右鎖骨
眼窩	胸部～腹部	胸部大動脈	左肩関節	右肩関節
眼窩+脳	胸部～骨盤腔	腹部大動脈	左肩甲骨	右肩甲骨
中耳	胸部+HRCT		左上腕	右上腕
副鼻腔	腹部	《脳幹部単純 椎体》	左肘	右肘
顔面	腹部～骨盤腔	頸椎	左前腕	右前腕
耳下腺	骨盤腔	胸椎	左手関節	右手関節
顎下腺	骨盤	腰椎	左手	右手
頸部		仙・尾骨		
甲状腺	肋骨		《左下肢 単純》	《右下肢 単純》
	胸骨	《脳幹部単純 ミエロ後》	左股関節	右股関節
頭部～骨盤腔	DIC-CT	頸椎ミエロ後CT	左大腿	右大腿
	大腸CT	胸椎ミエロ後CT	左膝	右膝
		腰椎ミエロ後CT	左下腿	右下腿
			左足関節	右足関節
			左足部	右足部
			両股関節	両踵骨

8. その他

運用、マニュアルの修正・追加は医療安全管理室で行う。

平成 28 年 11 月作成
令和 5 年 4 月一部修正